

京都アカデミアセミナー

(全3回シリーズ)

点と点をつなぎ「あるべき姿」を育む
—これからの地球のために—

主催：京都外国語大学 校友会東京支部 グローバルスタディワークショップ
共催：京都外国語大学 協力 アステリ株式会社

第1回 2019年10月30日(水)

京都アカデミアフォーラム in 丸の内
東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 10階

セミナー：14:30-17:00 (受付 14:00) ネットワーキング：17:00-18:00

定員：120名 参加費：無料

第1回テーマ

次世代の想像・創造力の育成にむけて
「コミュニティ・エンゲージメントという考え方とあるべき姿」
「コミュニティ・エンゲージメント」とは、
人と人を繋ぎ「あるべき姿」を育むこと

第1回では、世界中で環境、既存の社会の枠組み等、過去50年間で構築されてきた様々な「形」が壊れ、変化していく過渡期の今、これからの時代における「コミュニティ・エンゲージメントのあるべき姿」について、参加者全員で考察していきます。

「個」の集まりがコミュニティとなり、そのコミュニティ同士の集合体が、新たなゴールを共有し目標とするチームになる上で、必要不可欠な「コミュニティ・エンゲージメント」の現状と課題を教育現場、企業の現場から共有し、また、グローバルな視点から「地球規模のコミュニティ・エンゲージメント」に向けて、国や社会、個人が目的・目標のために動いている現状や課題についてディスカッションを行います。

- 14:30-14:35 オープニング 京都外国語大学校友会東京支部長 利根川正則
- 14:35-15:05 「京都外大が考えるコミュニティ・エンゲージメントとは」
京都外国語大学・京都外国語短期大学 学長 松田武
- 15:05-15:25 「コミュニティ・エンゲージメントに対する企業のチャレンジ（被災地における正義とは）」
総務省地域情報化アドバイザー
明治大学サービス創新研究所客員研究員 濱田真輔
- 15:25-15:45 「グローバル環境とコミュニティ・エンゲージメント」
アステリ株式会社 代表取締役 大嶋和香子
- 15:45-16:00 休憩
- 16:00-16:30 パネルディスカッション（司会進行：アステリ株式会社 高田優文）
- 16:30-16:50 質疑応答
- 16:50-16:55 クロージング 京都外国語大学校友会東京支部長 利根川正則
- 17:00-18:00 ネットワーキング

第2回テーマ 10年後(2030)の地球のために「今できること」(SDGs)と共に

第3回テーマ 次世代DNAの育成：「形」としての「和の心」2030年の地球環境で生きる次世代のために「今できること」



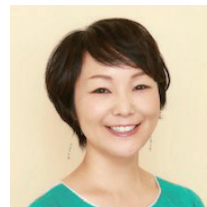
松田 武

1945年、兵庫県姫路市生まれ。大阪外国語大学外国語学部英語学科および米国ウィスコンシン大学マディソン校文理学部史学科卒業。京都大学大学院文学研究科修士課程を経て、米国ウィスコンシン大学マディソン校大学院史学研究科で博士号を取得。大阪外国語大学副学長・理事、大阪大学大学院国際公共政策研究科教授(2007年10月～)を経て、2010年8月、京都外国語大学・京都外国語短期大学学長に就任し、現在に至る。



濱田 真輔

1983年富士通入社。官公庁部門のSEとして従事。2007年マーケティング部門に異動し、顧客現場における本質的課題を掘り下げ、実践するフィールド・イノベーションの立上げに貢献。その後東日本復興支援本部長、CSR推進室長を歴任。国連グローバルコンパクト活動に参画し、SDGsを推進。現在、総務省地域情報化アドバイザー、明治大学サービス創新研究所客員研究員他、組織課題深掘り・解決を主な領域として活動中。



大嶋 和香子

米国ワシントンD.C.、バージニア州弁護士。弁護士事務所での知識・経験を活かし、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社、GE インターナショナル、GXS 株式会社、日本アルカテル・ルーセント株式会社等にて社内法務に携わり、数社において法務部門長を歴任。スイスベルン大学国際貿易研究所(World Trade Institute)第7期生法学修士(LL.M.) (summa cum laude)。国連グローバルコンパクトネットワーク・ジャパン「明日の経営を考える会」第7期生。

お申し込み方法



QRコードまたはURLより
WEB登録フォームにアクセスし
お申込ください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S87956625/>